

みやしろ

No.107
2018.8.1

議会だより

宮代特別支援交流会



本気の自分に
自信を
かきこめる場所
宮代高校

サクスフェアに
僕たちも参加しま
した (7月7日進修館)

P16に関連記事



宮代町議会H.P
QRコード

7200万円補正 固定資産税の課税誤り	2
12議員が安全対策などただす 議案に対する賛否	6
みんなの声でまちづくり	13
みんなの声でまちづくり NEW	14

6月定例議会は、5月31日から6月11日まで12日間にわたって開かれました。

町長から平成30年度一般会計補正予算や宮代町税条例の一部を改正する条例など17件が提案され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

また、議員提案の「憲法を堅持することを求める意見書」は、賛成6、反対6の同数のため、議長裁決により否決しました。「日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書」と「旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書」は、全会一致で可決しました。

一般質問では、12人の議員が質問に立ち、町政をただしました。

固定資産税の課税を誤り、7200万円を補正

納税者1121人に還付

するもの。

主な質疑

■固定資産税の課税誤り

問 固定資産税の課税を誤って過徴収していたというのだが、経緯と原因は。

答 昨年8月に相続の関

係で評価証明を取りに来た方から指摘をされた。

固定資産税の課税は、

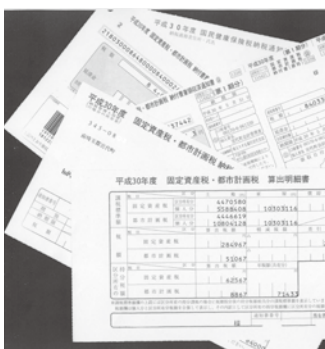
国の基準で積算することが大原則。それが宮代町では、市街化調整区域内の宅地の一部に係る補正率が適用されていなかったということ、過徴収が生じてしまった。原因

は、チェック体制が十分できていなかったと考えている。

平成30年度一般会計補正予算

△賛成11、反対1で可決▽

固定資産税課税誤りに伴う還付金の増額及び前年度入札不調となった工事の追加計上などに伴い、8067万円を追加し、総額を97億895万円と





主な補正予算の内容

- 町長及び副町長の給与減額 ▲70万円
- 地域コミュニティ活性化事業 255万円
- 税務総務事業 6500万円
- 国民健康保険特別会計繰出事業 700万円
- 笠原沼落川床改良工事 682万円

問 還付金の内訳は。
答 固定資産税の総額で6500万円。内訳は本税分で5200万円、加算金分で1300万円である。

問 過徴収した該当する納税者数と筆数は。
答 10年間還付するが、対象者は1121人。対象の筆数は2157筆と

なっており、約84万平方メートルになる。

問 10年間の還付という根拠と、それ以前に及ぶ還付の考えは。
答 税法上は5年間だが、今回は町の事務手続きの不備であり、10年(課税台帳の保存期間)の還付とした。

本人が課税台帳の写しや領収書などを持っていて、間違った積算が町で確認できれば、10年を超えて還付することもある。必要と考えている。

問 納税者への過徴収の還付の時期は、2月までかかるのか。
答 今後、町長からの通知などを通じて謝罪するとともに、今後の手続きについて説明をしていきたい。

何としても今年度中、かつ1日も早く還付が完了できるように取り組んでいきたい。

問 今後のチェック体制をどのように見直していくのか。
答 今後の事務処理については、国の基準を再確認するとともに、入力作業などについてもチェック・確認作業を何重にするなど、マニュアルなども整備をしていきたい。

■笠原沼落川床改良工事
問 昨年度入札が不調になったが、今回どのように見直したのか。
答 工事の施工箇所が狭く、使用する重機の見直し。鉄板敷きなどの数量や延長の見直し。さらに、排水及び仮設電源工事を増設し、効率的に施工できるように変更した。

賛成討論

賛成討論

丸山妙子議員
 地域コミュニティ活性化事業の充実、集会所修繕補助の拡大、貸出備品の購入は、地域住民が望んでいること。過徴収による還付の件は、間違った内容は改め、真摯に対応しているのを賛成する。

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算

△全会一致で可決▽
 固定資産税の課税誤りによる国民健康保険税(資産割額)の還付金の増額に伴い、700万円(本税分で580万円、加算金分で120万円)追加するもの。

町長及び副町長の給与の減額に関する条例

△全会一致で可決▽
 町長が給与月額を30%減額(2か月分で50万310円)、副町長が給与月額を30%減額(1か月分で20万5857円)。

反対討論

金子正志議員

町のミスで1420万円の加算金を払うということだが、この原資を町民の税金から払うのは間違いである。

※筆数とは 土地登記簿上の地番の数をいいます。

条例・人事



笠原小学校内ふじ児童クラブ

任期付職員の採用に向けて条例改正

△賛成10、反対2で可決▽

一般職の任期付職員の採用に向け、条例の一部を改正した。

業務量の変化に柔軟に対応できるように採用の仕組みを整備する。町立保育所は、保育定員に対し38%超過している。保育という一時的に業務が増大している状況に対応するため。

人権擁護委員の推薦

△全会一致で同意▽

戸田加代子氏



現人権擁護委員である戸田加代子氏を引き続き人権擁護委員に推薦した。

放課後児童支援員の資格要件の拡大

△賛成10、反対2で可決▽

放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の改正
① 教員資格を有するもので免許更新を受けなくても対象とする。
② 5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、町長が適当と認めた者を追加するなど。

低所得者に対し軽減措置の拡充

△全会一致で可決▽

国民健康保険税条例の一部を改正し、5割軽減世帯及び2割軽減世帯の所得判定基準額が引き上げられた。

5割軽減世帯の拡大

現行

所得基準額 33万円 + 27万円 × 被保険者数

改正後

所得基準額 33万円 + 27・5万円 × 被保険者数

2割軽減世帯の拡大

現行

所得基準額 33万円 + 49万円 × 被保険者数

改正後

所得基準額 33万円 + 50万円 × 被保険者数

この影響はいくらになるか。

答 5割軽減は19人で37万8260円。2割軽減は42人33万6144円。合計61人71万4404円となる。

ケアマネジャーを配置して実施するケアマネジメント事業の基準を定める条例

△賛成10、反対2で可決▽

介護保険法の改正に伴い、指定居宅介護支援事業者の指定は町が実施することになり、その指定に係る基準についても条例で新たに基準を定める。

公平中立に行わねばならないと定めてあるが遵守は。

ケアマネジャーが利用者の希望に沿った形あるいは利用者の状態にあったサービスを組み立てていくことが求められる。利用者に説明をし、理解を得なければならぬ規定になっている。



「百歳体操」サンクスフェアにて多数が参加

意見書

「憲法を堅持することを求める」意見書は賛成少数で否決されたが、残る2つの意見書は全会一致で可決し、内閣総理大臣はじめ、衆議院議長、参議院議長へ送付しました。意見書は要旨です。

憲法を堅持することを求める

<賛成6 反対6で議長裁決により否決>

昨年5月3日、安倍晋三首相は「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書き込む」「平成32年に新憲法施行をめぐす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。集団的自衛権の行使を認めた上で、9条に自衛隊を明記することになれば、自衛隊の範囲は無限に広がり、9条2項（戦力不保持）は空文化し、海外での無制限の武力行使に道を開くこととなります。

私たちは、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義が生かされる政治を心から願うものです。よって、政府におかれましては、立憲主義を守り、海外で再び戦争する国にならないため、現行の憲法第9条を堅持することを強く要望します。

反対です

野原洋子議員

戦争をするためではなく、どこかの国が日本に攻めてきたときのこととも考慮し、国民の安全保障と真の幸福の実現のために改正されるべきと考えます。



賛成です

丸藤栄一議員

戦後70年以上にわたって海外で戦争をしなかったのは、憲法9条の存在と平和を願う国民の粘り強い運動の結果です。再び海外で戦争をする国にしてはなりません。

※可否同数の場合 地方自治法第116条第1項の規定によって、議長が裁決します。

旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を

<全会一致で可決>

昭和23年に施行された旧優生保護法は、知的障がいや精神疾患を理由に本人の同意がなくても不妊手術を認めていた。本人の意思に反して手術が施されたとすれば、人権上問題がある。

- ①旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと。
- ②「優性保護審査会」の資料などの保全を図るとともに、個人が特定できる資料について、当事者の心情に配慮し、できる限り幅広い範囲で収集できるように努めること。
- ③旧法改正から20年以上が経過しており、高齢化が進んでいることから、的確な救済措置を一刻も早く講ずること。

日本年金機構の情報セキュリティー対策の見直しを

<全会一致で可決>

本年2月、支払い時の源泉徴収額に誤りが発生した。2度にわたって情報問題を引き起こしたことは、年金制度や個人情報保護制度の信頼を損ねる重大な問題である。

信頼回復のために情報セキュリティー対策を抜本的に見直すべきである。

- ①外部有識者の調査組織により業務プロセスを徹底的に検証すること。
- ②委託業者の作業進捗よく管理手法や納品物の検証・監査体制を確立すること。
- ③保有する氏名、生年月日、住所、電話番号等の個人情報保護のあり方を再検討すること。

町政をたただす

一般質問は6月5日、6日、7日の3日間おこなわれました。

12人の議員が登壇し、交通安全対策、子育て問題、まちづくり、土地利用計画など43項目にわたり、町の考えをただしました。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者が507字以内にまとめたものです。



本会議の様子

通告順(発言順)の記載でなく、抽選順としています

一般質問項目一覧

1. 丸山 妙子 議員…………… P7

- ① 御成街道の和戸の踏切工事の進捗状況と歩行者等専用の踏切の確保
- ② 学童保育の充実を
- ③ セクシャルハラスメントへの対応は

2. 小河原 正 議員…………… P7

- ① 住宅地公示地価
- ② 住みたい街ランキング
- ③ 図書館の利用
- ④ 公民館の休館日

3. 関 弘秀 議員…………… P8

- ① 町における中小企業の設備投資を促す制度への取り組み
- ② 学校施設の避難所としての使用

4. 金子 正志 議員…………… P8

- ① 笠原地区の浸水の対策は
- ② 非正規職員の待遇改善を
- ③ 投票率を上げるために
- ④ 2025年問題の対応
- ⑤ 行財政改革

5. 唐沢 捷一 議員…………… P9

- ① コミュニティ協議会(コミ協)
- ② 町制30周年事業
- ③ 町道55号線、町道1496号線の安全対策

6. 丸藤 栄一 議員…………… P9

- ① 東小学校付近の危険な五差路の交通安全対策
- ② 中島地内の都市計画道路新橋通り線の進捗状況
- ③ 高校卒業まで子どもの医療費を無料に

7. 田島 正徳 議員…………… P10

- ① 中学校の施設劣化診断の予定と今後の対応
- ② 西原自然の森用地購入の現状と今後の利用計画
- ③ 旧中島児童公園の現状と今後
- ④ 障がい者団体が活動の目標としているグループホーム建設に関して町の協力は

8. 山下 秋夫 議員…………… P10

- ① 和戸駅ホームの屋根の延長を
- ② 子どもが学べる学校図書館の充実を
- ③ 交通安全対策

9. 角野 由紀子 議員…………… P11

- ① 登下校の安全と対策
- ② 健康長寿のまちづくりに「フレイル」予防に取り組むこと
- ③ 保育所運営

10. 野原 洋子 議員…………… P11

- ① 町内の防犯カメラの設置状況は
- ② 町内保育園での紙おむつの処理
- ③ 保育士の働き方
- ④ マイナンバー制度の利用状況

11. 合川 泰治 議員…………… P12

- ① 歯科口腔保健の推進に関する条例化
- ② 観光協会を設立すべきか
- ③ 横町への工業団地誘致の進捗よく
- ④ 新しい村(結)の運営方針
- ⑤ 小中学校の適正配置

12. 伊草 弘之 議員…………… P12

- ① 「公共施設マネジメント計画」は順調に進んでいるか
- ② 「人口減少時代に対応した独自の新しい土地政策づくり」は可能か
- ③ 「町民との対話ができるまちづくり」の取り組み状況は
- ④ 「地籍調査の実施」に向けた計画は

◎ 白抜きの数字は掲載された質問。それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。



住民にとっては生活道路としてなくてはならない踏切です

和戸踏切立体交差化に 歩行者踏切の確保を

既存の踏切を撤去することが条件

丸山 妙子 議員



問 ①進ちょく状況と地域住民への説明会。②歩行者など専用の踏切を残す手段は。

答 まちづくり建設課長 県では歩行者は立体交差により上り下りせず、平面移動の方法として備前堀川に人道橋を

ど実施したものである。

近隣市町と比較して人気度の判断は、福祉政策の充実や買い物の利便性など、移住者がどういった項目を重要な判断材料にするかは、世代や家族構成など、それぞれの事情により異なっていると思われる。総合的な取組みが重要と考えている。

さらに、選択肢の前提として宮代町を知ってもらうことが重要なので、「交流人口を増やす」といった構想を掲げた事業展開を図っている。また、認知度を高める取組

架設する代替案を自治会役員に説明した。既存の踏切を撤去することが条件であり、踏切を残す手段は鉄道事業者との協議によるものと考えている。

児童保育の充実を

問 ①現状と今後への対応。

答 指導員の勤務条件の改善は。福祉課長 ①5月現在、町全体で343人、笠原小のふじ児童クラブへの増加が著しい。今後の対応は新たな学

童保育施設の整備を念頭に検討を開始した。②臨時、非常勤職員の処遇改善について平成32年度の公務員制度改正の

みとして、子育て広場の運営や地域交流サロン、自主防災活動など安心安全なまちづくりを推進する政策を進めている。引き続き「選ばれる自治体」を目指し、定住人口につなげる取組みを進めていく。

公民館の月曜日利用を

問 公民館の利用は、活動拠点として非常に不便をきたしている。

答 教育推進課長 公民館の閉館日には、清掃作業や日用品の補充、設備などの点検を行っている。これらの課題の解決が図れるか検討していく。

抜本的な整理、改革が見込まれるが、それ以前においても総務課と調整を行い、積極的に取り組む。

セクシャルハラスメント

問 町、学校職員、オフィスサポーター、ボランティアからの声を聴き対処する体制は。

答 総務課長 町では防止に関する要綱を制定、施行している。被害にあった場合は総務課に相談する体制。学校では校内委員会を設置。職員などが二次被害を恐れて泣き寝入りすることがないよう万全の体制で支援していきたい。

宮代町の人気度と

住みたい街ランキングは

選ばれる自治体を目指し定住につなげる

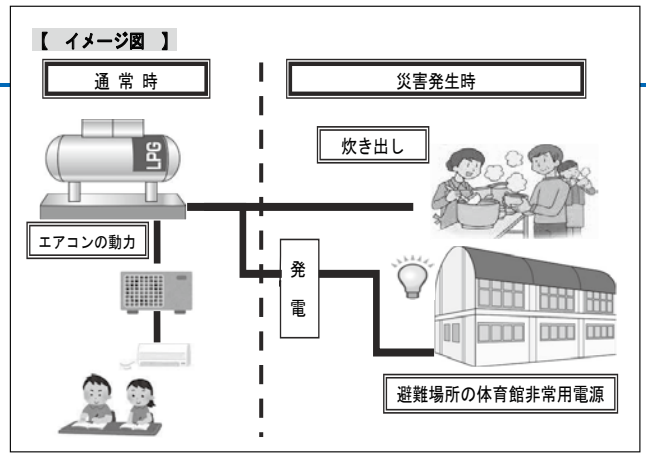
小河原 正 議員

問 住みたい街ランキングでは、宮代町の人気度と今後の対応は。

答 企画財政課長 住みたい街ランキングは、それぞれ自治体の都市力を「安心度」や「利便度」及び「快適度」な

選ばれる自治体を目指す





災害時の対応を万全に

学校施設の避難所としての使用は

地域防災計画に基づき取り組む

関 弘秀 議員



問 エアコンが設置されている教室の避難所としての明確な使用は。

答 町民生活課長 学校は体育館を優先して避難所にしており、エアコンが設置されている教室の避難所として利用

は明確化していない。これは、児童・生徒が在校中に災害が発生した場合、安全が確認されるまで各教室が児童・生徒の一時避難所となる。教育施設であることから、学校教育活動の早期正常化に向けて取り組み、復旧に応じ学校施設を返還することとなる。

問 学校施設への非常時の電源確保は。

答 町民生活課長 災害時避難所開設順位の第1段階避難所に指定の須賀小中学校、百間小学校及び東小学校は、エアコン設置工事に合わせ非常

は順次、上流に向け整備を進めていく計画である。

問 町民生活課長 進修館の芝生広場北側の道路に面した所に3基設置してある。指定避難所、一時避難場所として活用できる公園などへの整備を検討していく。

「ピアシティ宮代」内に 期日前投票所を 役場以外の場所に設置するのは困難

金子正志 議員



問 春日部市では期日前投票

の会場をイオンモール内にも設置し、市民にとって投票しやすい環境を整えている。「ピアシティ宮代」内に期日前投票所を設置することは。

答 総務課長 システム利用

笠原地区の浸水対策

問 姫宮落しの拡幅工事は。

答 まちづくり建設課長 今年度の河川改修箇所は、東武鉄道の鉄橋から下流ひとつ目の姫宮橋までの間。県として

行財政改革

問 町民懇談会の開催は。

答 町長 4つの地区エリアごとに対話集会を行い、町民の皆さんから幅広い分野ご

投票率を上げるために「ピアシティ宮代」に期日前投票所を





丸藤 栄一 議員

車がスピードを出さないよう
安全対策を
完成状況を踏まえ反射鏡などの対応も必要

問 ①五差路の歩道設置工事の内容は。②今後の見通しは。
答 まちづくり建設課長
①工事延長は100m、道路幅員は6.7mから12・7mに拡幅される。両側に2.5mの歩道が設置され、車道とは境界

問 子どもたちへの安全確保は万全か。
答 教育推進課長 仮囲いを設置したので、校庭と工事エリアが完全に遮断されている。施工業者と保護者には安全確保の徹底と周知を図っている。

問 道路幅が広くなり、車がスピード化するので、新たな安全対策が必要では。
答 町民生活課長 今後、完成状況を踏まえ、反射鏡などの対応も必要と考えている。
子ども医療費の無料化は「高校卒業まで拡充を」
問 18歳まで子ども医療費を無料にする考えは。
答 福祉課長 財源の確保を図るため、県の補助制度の拡大を引き続き町村会などの関係機関を通じて要望していく。同時に効果的な支援方法などを検討していきたい。

五差路は道路の拡幅により車のスピードアップが心配です



新しいコミュニティづくりを

新しい時代のコミュニティは

地域住民を主体に

唐沢 捷一 議員



問 コミュニティ協議会（コミ協）が、この度、36年間の活動に幕を下ろした。コミ協に変わる組織をどのように再編していくのか。
答 町民生活課長 発足以来、コミ協の主な事業は町が企画ブロックで分離する。歩道との境界には側溝を設置し、車道は全面新しい舗装になる。

問 町民生活課長 発足以来、コミ協の主な事業は町が企画

問 町政記念事業で、「町民憲章」を制定。あわせて、町の木・町の花を定めた。その事業成果は、まちづくりに生かされているか。
答 総務課長 町民憲章の理念はまちづくりの将来都市像、

調整し、取り組んできた。平成27年度より公共改革の観点から事務局がコミ協へ移管され、先の総会で業務が町に返還された。
町としては、早期に地区、地域住民を主体とした組織再編に取り組んでいく。
町政30周年事業
問 町政記念事業で、「町民憲章」を制定。あわせて、町の木・町の花を定めた。その事業成果は、まちづくりに生かされているか。
答 総務課長 町民憲章の理念はまちづくりの将来都市像、

「水面に映える文化都市」や「農あるまちづくり」、現在の「みどり輝くコンパクトシティ」に継承されている。

笠原小学校前の安全対策を
問 東武動物公園入口、笠原小校門前、新しい村方面への交差路付近は、大変危険であり、早期の安全対策を。
答 町民生活課長 春・秋の連休時、東武動物公園は多くの来場者が訪れ、周辺の交通事情は極めて危険。早期に東武担当者と連携、協議を重ね、注意看板などの設置をしたい。



再活用を期待できる「ふれ愛センター」

『西原自然の森』の

今後の利用計画は

現在は白紙の状態

田島正徳 議員



問 用地購入と今後の利用計画は。「ふれ愛センター」の建物を高齢者の交流場所とひまわり作業所との併用使用として利用する考えは。

答 企画財政課長 今年度中の買収を問題なく進めている。

「ふれ愛センター」は、コストをかけずに民間力を有効に使って運営できることが、市民の利益にかなうことである。**問** 今年度、中学校における劣化診断後の緊急修繕の優先順位と今後の対処は。

答 教育長 すべての劣化診断がでた段階で、将来の財政状況・児童生徒数などを考慮し、各学校の施設整備の優先順位を検討する。本年度、中学校の劣化診断を実施し、その後小学校を対象に行う予定。

旧中島児童公園

問 地域のための再活用は。

答 まちづくり建設課長 地区の皆様が地域コミュニティを形成する場の確保は重要である。現在、借地に公共施設があり、優先して買収する必要がある。そのため、新たな借地や用地取得は厳しい。**問** 障がい者団体のグループホーム建設に、町の協力は。

答 福祉課長 第5期障がい者基本計画・障がい福祉計画において、グループホームの整備誘導が重点事業である。施設建設の方向性が早期に整理できるように支援していく。

和戸駅ホームの屋根の延長を

東武鉄道にあらゆる機会を捉え要請する

山下秋夫 議員

問 安全対策として和戸駅ホームの屋根の延長を。

答 企画財政課長 東武鉄道は安全対策として、バリアフリーや点字ブロック、ホームドアの設置が急務となっている。町は東武にあらゆる機会

を捉え、粘り強く要請をする。**学べる学校図書館の充実を**

問 現在の学校図書充足率は。

答 教育長 小学校は、須賀小8837冊、百間小9554冊、東小6425冊、笠原小4910冊、平均で84・9%である。中学校は、須賀中5628冊、百間中6789冊、前原中5700冊、平均で70・2%である。

問 近隣では統計比較で充足率が低いのは、宮代町だけである。早く整備を進めるべき。**答** 教育長 計画的に学校図書館の整備、充実を図る。

和戸踏切の進ちよく状況は

問 御成街道の和戸踏切の進ちよく状況と住民への説明は

答 まちづくり建設課長 住民要望を第1に進めよ。

問 元より現踏切を歩行者、自転車専用での存続要望書が提出された。県は自治会に平面移動として、備前堀川に人道橋を架設する案を提案している。

答 宮代郵便局付近の歩道整備を

問 駅に近い県道の歩道整備を県に強く求めるべきでは。**答** まちづくり建設課長 建物などの建替えが発生したタイミングで用地を取得する。

和戸駅の屋根より電車のほうが先に





問 現在、町内保育園において子供たちが使用する紙おむつは持ち込み持ち帰りが原則となっている。昨今、感染症対策やスタッフの仕事量の削減の観点から、都内や近隣では越谷市が保育園での処理を

野原 洋子 議員

町内保育園の紙おむつの 処理の改善を 課題となる点の整理をし方向性を検討する

答 現在、町内保育園において子供たちが使用する紙おむつは持ち込み持ち帰りが原則となっている。昨今、感染症対策やスタッフの仕事量の削減の観点から、都内や近隣では越谷市が保育園での処理を

問 保育園での処分になった場合の処理費用はいくらになるか。
答 福祉課長 具体的な積算には至っておらず、実施済みの自治体の予算では1保育園

実施。一日保管されたおむつの持ち帰りは不衛生ではないか。当町の考えは。
答 福祉課長 保護者からの要望もあり、使用済みおむつの持ち帰りについては、徐々に保育施設での処分がされるようになっていくことは認識している。課題となる点の整理をして方向性を検討する。

問 保育園では保育士が自分の子供を勤務先に預け、同じ園で働く形態が増えている。保育士不足解消対策として、当町では早朝夕方勤務の時給が上がったと聞く。子供と一緒に出勤できるのであれば、朝夕の人手の足りない短時間だけ働ける希望者がいるのではないか。公立ではいかがか。
答 福祉課長 規則はないが、公私の区分がどうか、という理由で実施していない。

使用済みおむつは1日保管されるが衛生面は



栄養・運動・
社会参加



健康長寿の鍵はフレイル予防です



角野 由紀子 議員

フレイル予防で 健康長寿のまちづくりを フレイルチェックの導入を検討していく

問 フレイル（虚弱）とは、高齢者の心身が弱り、要介護になる過程を指す。フレイルチェックをし、「自分事化」が進めば介護予防にもつながっていく。フレイルの周知やフレイルチェック事業、講演

会を進めたらどうか。
答 健康介護課長 介護予防教室、地域交流サロンなどで、フレイル予防に基づいた啓発を行っている。フレイルチェックの導入については検討していく。地域包括支援センターの地域訪問により、フレイル予防の普及・啓発につなげていきたい。
登下校の安全と対策
問 防犯パトロール車にドライブレコーダーをつけるべき。
答 町民生活課長 青色回転灯の防犯パトロール車に設置を検討していく。

問 保育園での紙おむつ持ち帰りがネットなどで議論されているが、当町の対処は。
答 福祉課長 「持ち帰りから園での処分」への切り替えが少しずつ増えて来ていると認識している。今後切り替えるべきか検討を始めたところ。保護者負担、選択制が必要か、収集・運搬手段の確保や費用など、調査や確認すべき課題があるので、どのような対応が望ましいか、十分検討し、方向性を整理していく。

保育園の紙おむつ論争



町いち押しイベント「トウブコフェスティバル」

観光協会を設立すべきか

地域にも利益還元できる観光協会が必要

合川 泰治 議員

問 観光協会を設立すべきか。
答 産業観光課長 地域経済の活性化や定住人口を増やす手がかりとしても観光事業に取り組み、交流人口増加を図っていかねばならない。そのためには、行政機関や

ボランティア組織でもなく、様々な要素をコーディネートして魅力的な事業を創出し、地域にも利益還元できる観光ビジネス展開の実行組織となる観光協会が必要であると考えている。

しかし、そうした組織を一旦飛びに設立することはできない。

したがって、観光資源の発掘と創造、事業実施団体となる組織の育成とともに、設立に必要な情報収集と研究も合わせて実施していく。

問 和戸横町への産業団地誘

ひろば」を開設し子育てを応援する環境をつくった。

小中学校の適正配置は、校舍を劣化診断し検証していく。

人口減少時代の土地政策

問 独自性のある土地利用政策は可能か、見解を伺う。

答 まちづくり建設課長 町の都市計画は、県の「まちづくり埼玉プラン」に基づく。

土地利用は、平成33年度からスタートする第5次総合計画と都市計画マスタープランを策定する中で考えていく。

町民と対話によるまちづくり

問 町民との対話により得ら

致の進ちよくは。

答 副町長 事業を進める前提として農用地区域から除外することが必要となる。現在、埼玉県を通じて農林水産省の関東農政局と除外するための協議を進めている。

なお、関東農政局との協議が整い、除外手続きの見通しが立ったら、市街化区域に編入するなどの都市計画法に基づく手続きに入る。

当該手続きは、その過程にそれぞれ期間などが定められている。それを加算すると約10か月から1年かかる。

れた内容を、どのように町政に反映させていくか。

答 町長 第5次総合計画に反映させていきたい。

内容によっては、すぐ解決できるもの、中長期的な視点で計画を策定するものがある。課題解決は、全ての職員が作業に加わるようにしたい。

地籍調査の実施

問 地籍調査の実施計画は。

答 まちづくり建設課長 地籍調査の必要性は十分理解するが、人員及び事業費の確保など実施環境を整えることが厳しく、実施は未定である。

公共施設マネージメント計画は

進んでるか

総合計画構想に位置づけ再編を進めている

伊草 弘之 議員

問 公共施設マネージメント計画の進ちよくと今後の展開について見解を伺う。

答 企画財政課長 公共施設マネージメント計画の考え方に基づき「ふれ愛センター」を廃止し、役場内に「子育て

「公共施設マネージメント計画」の推進を



議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 欠…欠席 退…退席
 - 議長は採決に加わらない

議案番号	議案・主要内容	議決結果	新政	みや	日本	公明	政	議	無	議				
			宮代 3人	やしろ の会 2人	共産 党 2人	党 2人	議 みや しろ 2人	議 1人	長 1人					
			田 島	伊 草	合 川	唐 沢	丸 山	山 藤	関 野	角 野	小 河	金 子	野 原	中 野
			正 徳	弘 之	泰 治	捷 一	妙 子	栄 一	秋 夫	弘 秀	由 紀	正 志	洋 子	松 夫
36	専決処分の承認 税条例の一部を改正する条例…地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い緊急に改正する必要があるため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
37	専決処分の承認 都市計画税条例の一部を改正する条例…地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い緊急に改正する必要があるため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
38	専決処分の承認 国民健康保険税条例の一部を改正する条例…地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い緊急に改正する必要があるため ㊦ P 4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
39	町長及び副町長の給料の減額に関する条例…固定資産税の課税誤りがあったことにより町民の信頼を損なうこととなり管理監督責任があり給料の額を減額 ㊦ P 3	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
40	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例 ㊦ P 4	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
41	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
42	介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
43	一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例…任期付き職員の採用に向けた制度の整備をするため ㊦ P 4	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
44	災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例…旅館業法の一部改正に伴い改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
45	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
46	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
47	放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例 ㊦ P 4	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	-
48	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
49	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める…現人権擁護委員である戸田加代子氏を引き続き人権擁護委員に推薦したい ㊦ P 4	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
50	平成30年度一般会計補正予算（第1号）…国庫補助金の追加計上及び固定資産税課税誤りによる還付金の増額等に伴い8067万1千円を追加し、総額97億895万3千円とする。㊦ P 2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-
51	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）…固定資産税課税誤りによる国民健康保険税の還付金等の増額に伴い700万円を追加し、総額を39億5754万2千円とする。㊦ P 3	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
52	税条例の一部を改正する条例…生産性向上特別措置法の施行に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第1号	憲法を堅持することを求める意見書 ※可否同数のため議長が裁決した ㊦ P 5	否決	●	●	●	○	○	○	○	●	●	○	○	●
第2号	旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書 ㊦ P 5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3号	日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書 ㊦ P 5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

でまちづくり

町民と議員との議会懇談会 5/12



町民と議員との懇談会は年2回、図書館ホールで開催される。毎回、多くの意見・要望が提案される。

懇談会の意見を町に提出しました。町からの回答を掲載します。

■東武動物公園駅西口の開発

―町長公約の西口の利用計画。東武鉄道へ事業早期実施の働きかけは―

【答】 今年6月4日にも、東武鉄道本社に伺い、意見交換を行った。「長期経営構想及び中期経営計画に基づき開発を進め、土地利用については専門のコンサルタントを委託

し、様々な角度から検討を進めている」。

―なぜ西口開発の予算は計上されているのか―

【答】 平成30年度の予算は約1億2000万円。西口周辺整備は完了し、街路事業として都市計画道路中央通り線の整備を進めている。工事費のほか用地費や物件補償を予算計上している。

■通学区と防犯問題

―町の学区は自由選択制になつているが、防犯的な対応は―

【答】 学区外から通学している児童は登校時は1番近い通学班と合流するまで保護者が付き添うなど安全に通学する取り組みを進めている。新入学児童に対しては防犯ブザーを配布し定期的に動作点検を行っている。

■駅に返却ポストを

―電車通勤者にとつて駅にブックポストがあると便利である―

【答】 図書以外のものの投

函や事件・事故につながる危険性の高いものが投入される恐れがあることから、現在のところ駅への返却ポストの設置は考えていない。

【答】 都市計画税は公共下水道事業、道仏地区土地区画整理事業、東武動物公園駅周辺整備事業、都市計画道路整備事業などに充当している。

―なお、公共下水道事業は、過年度に実施した事業の財源として借り入れた地方債の返済にも充当している場合もある。―

■元ふれ愛センター

―建物を障がい者用施設に利用できないか―

【答】 西原自然の森の敷地の購入に向けて地権者と協議を進めている。活用方法についても検討している。

高島町は昭和29年から30年にかけて1町5村が合併をした。山形県の南端に位置し、奥羽山脈を境界として宮城・福島両県に隣接、総面積は180・26km²(宮代町の10倍強)で、内58%が山岳部を形成しています。人口は2万3654人、一般会計予算は114億8千万円。高い評価を得ている高島町の取り組みについて意見交換してきました。

①閉会中の所管事務調査は定例会後から、次の定例会間を調査期間として、県内の視察を重点的に実施し、深く調査した

議会運営委員会視察 6/21

山形県高島町

議会動画配信はケーブルテレビ、一般質問は生放映

政策内容が町に適しているか、具体的に執行部と議論する。

②政策提言では委員会毎にたたき台を出して組合せをしていき、まとめた内容は執行部も尊重していく。

③議会動画配信は平成22年よりケーブルテレビ放送を実施している。撮影後は業者に委託して放映している。一般質問は生放映を実施している。年間予算は84万円。多くの質疑が交わされて実のある研修ができました。



みんなの 声

商工会役員との情報交換会 5/22

町の発展

商工会として 何ができるか

宮代町商工会役員と議会議員との情報交換会が5月22日、商工会館で行われました。

人口減少・高齢化が進行していく中で、今後のまちづくりについてともに考え、意見交換を進めていこうと始めたものです。

役員からは、空き家対策を行政はどう対処していくか、道路が計画通りできていない、道路はまちづくりの基本では。成年後見人のなり手不足の課題、買物難民のための各地区への巡回販売は。新白岡駅へのアクセス、東武動物公園駅西口の今後について意見がだされました。

この町を発展させるた

め起業数をふやすことが大事、どうしたら発展していくか、どうしたら人がくるか、町民が何を求めているか、何を提供できるか、議会とともに、定例的に会議を持つていこうと確認しました。

参加者

敬称略

役職は5月22日現在	会長	川野武志
	副会長	鈴木 充
	工業部会長	金子朝雄
理事		関永一徳
		鈴木次男
		深井義秋
		古谷 久
		唐澤秋徳
監事		渡辺良一
		邑田一夫
局長		殿塚光之



広報委員会視察 6/22

山形県川西町

町民が参加する 広報アドバイザーが大奮闘

「かわにし議会だより」は、議会広報紙全国コンクールにおいて、平成22年から8年連続で入選。特に平成26年度、27年度は最優秀賞を受賞している。広報広聴常任委員会です。

「みやしろ議会だより」は、編集委員5人の議員のみの編集作業で作成しています。

「かわにし議会だより」は、編集委員6人（議員）以外に、広報アドバイザー15人（町民）が加わった共同作業によって作成しているのが大きな特徴です。

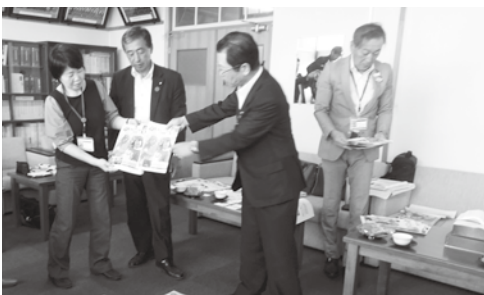
「議会と町民が一体となった議会だより作りを

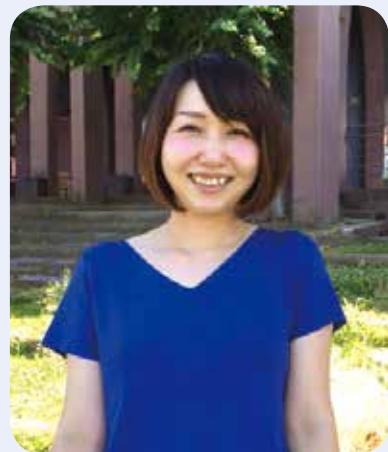
目指す」という目的から広報アドバイザー制度を導入しています。

このアドバイザーの人は写真担当が2人、文章担当が3人。校正の際は厳しい指摘があるとのこと。

その他に広報モニター制度があり、町内7地区から8名の方に原稿を依頼。毎回順番で1名の方に議会などに対するご意見を、「モニターからひとこと」と題して掲載しています。

これらの成果は、今後のみやしろ議会だよりに活かしていきたいです。





諏訪香代子さん
(東姫宮)

私は、おひな祭り実行委員会に参加しています。委員会では、協賛金やイベント参加費、バザーや講座などで資金を調達し運営しています。

『女性活躍推進を踏まえて、「商工農業」と「ものづくり」とが繋がり、町の活性化を目指そう』との委員長の思いに、少しでもお役に立ちたいと楽しく学ばせていただいています。

関わりの中で、宮代町には数多くのイベントが開催されていることを知りました。その一方で、

団体同士の情報共有ができる仕組みや、広報誌以外で分かりやすくイベント情報を知る方法があると尚いいなと感じました。

また、進修館周辺は良い環境ですが、子供たちの遊べる施設が少なく感じます。若いご家族にも嬉しい、子供たちの遊べる施設、整備の充実が必要に感じます。

私自身も日頃の活動を通して宮代町の良さを発信していきたいと思えます。

表紙の写真紹介

サンクスフェアでは、たくさんの方のボランティア団体や町民の方で賑わいました。

日頃、町民文化祭に参加、産業祭の司会など、町の行事に深く関わってくれている宮代高校の生徒さんの笑顔が印象的でした。

議会を傍聴しませんか

次回は8月30日(木) 午前10時
開会予定です。(進修館 議場)



音訳ボランティア体験中



2階ロビーのにぎわい



スタンプラリーで回ってます

編集後記

西日本を中心とした豪雨により大きな被害ができております。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1日も早く日常に戻れますよう、お祈り申し上げます。

地震や豪雨など災害にはそのたびに教訓、課題が出てきます。ハザードマップや避難方法、避難所など把握し、我が身を守る行動を改めて確認していきたいと思えます。
(角野)

広報委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 丸藤 栄一 |
| 副委員長 | 角野由紀子 |
| 委員 | 九山 妙子 |
| 委員 | 田島 正徳 |
| 委員 | 金子 正志 |